

# 第3回 国際教育シンポジウム in 仙台

学んでみませんか・絶好のチャンス、無料です！

デンマークから千葉忠夫先生が来られます！

デンマークから地域包括(保育)専門家が来仙！

脳科学のエキスパートが脳育の視点から語る！

仙台国際センター 橘 (入場無料)

3月19日(日) 午後1時半開会～4時半閉会

13:40 基調講演「世界一幸せな国デンマークに学ぶ」

日本・デンマーク生活研究所 理事長 千葉忠夫 氏

14:30 提言①「安心して子育てが出来るデンマーク」

北フン島市児童福祉地域包括代表ギッテ・クリステンセン氏

15:10 提言② 日本ヒューマンヘルスケア研究所 中村裕子氏

「子育ては誰の役割？ 最新の脳科学の視点から考える」

16:00～16:30 質疑応答・意見交換 (ディスカッション)

主催・事務局：(株) 日本ヒューマンヘルスケア研究所



## 講師紹介

千葉忠夫 氏



国際福祉活動

ギッテ・クリステン氏



児童福祉教育

中村裕子 氏



医療福祉 (医学博士)

## 開催趣旨

デンマークは、日本と同様に地下資源に乏しい国ゆえに、子供が国の大切な資源であると認識しており、乳幼児、児童、青少年の育成に重点を置いています。「保育園落ちた」は絶対にありえません。何処の家庭に子どもが生まれても、障害児である無しにかかわらず、保育園や幼稚園、育児や保育の場が確保されています。デンマークは「待機児童ゼロの国」です。幼児だけでなく、高齢者の介護施設も同様に、入所を望む場合には、希望の施設に入所が可能です。

今回のシンポジウムでは、このような視点から、日本の現状とデンマークの現状について情報交換をし合い、理解を深めたいと思います。そして、今後、いかにして、子供という国の大切な資源を育んでいったらいいのか、脳科学の視点からみた「子育ての条件」も参考にしつつ、ディスカッションしたいと思います。それらの学びを通して得た気づきを大切に、より良い地域社会づくりをめざし、できることから実践していけたらと考えております。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

## 参加申込みの方法

- 1) 300名定員です。お申込みはお早目に FAX かメールで事務局まで。
- 2) 当日は、事前申込み名簿登録者から優先的に順次入場となります。
- 3) 当日、空席がある場合には、入場が可能です。
- 4) 事前申し込み先： 名前と連絡先（メールか電話）を記して下さい。

FAX : 022-229-2083 又は E-mail: kenkyujo@humanhc.co.jp